

## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月12日

上場会社名 株式会社アール・エス・シー 上場取引所 JQ  
 コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)重安 宏  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)芳賀 敏晴 TEL (03)5952-7211

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成20年3月期 第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益又は四半期純損失(△)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	5,107	(10.9)	142	(53.2)	139	(26.1)	△78	(—)
19年3月期第3四半期	4,603	(2.4)	92	(15.1)	110	(30.7)	67	(—)
19年3月期	6,134		138		134		95	

	1株当たり四半期(当期)純利益又は四半期純損失(△)		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	△26	50	—	—
19年3月期第3四半期	22	91	—	—
19年3月期	32	40	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	3,594	1,289	35.9	438	49			
19年3月期第3四半期	3,472	1,372	39.4	466	74			
19年3月期	3,549	1,396	39.4	475	20			

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第3四半期	1	△102	35	806				
19年3月期第3四半期	149	△99	60	803				
19年3月期	257	△114	38	873				

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第 四半期末	
	円	銭
19年3月期第3四半期	—	—
20年3月期第3四半期	—	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	6,980	13.8	160	15.8	160	19.6	△55	—	△18	71

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う  
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国の経済は、堅調な企業業績を背景とした設備投資の順調な推移や雇用環境の改善が見られた一方、原油や建材価格の高止まりに起因するコスト上昇や米国のサブプライムローン問題に起因する株式市場の低迷などの懸念材料により、景気の先行きの不透明感は払拭されておられません。

このような状況のもと、当社グループの関連する業界におきましては、引き続き激しい企業間競争が続くと共に、人材の採用環境も一段と厳しさを増す状況で推移して参りました。

こうした中、当社グループは引き続き「お客様第一主義」に徹した経営姿勢を貫き、また新規並びに既存のお客様への提案営業の推進、サービス品質、コスト管理の更なる向上などに積極的に取り組んだことにより本業での業績はほぼ順調に推移いたしました。

この結果、売上高5,107百万円（前年同期比10.9%増）、利益につきましてはコスト管理更なる向上へ取り組んだことにより営業利益142百万円（前年同期比53.2%増）、経常利益139百万円（前年同期比26.1%増）となりましたが、平成19年6月28日開催の定時株主総会において、退任取締役3名と、退任監査役1名に対し、退職慰労金を支給することが決議され、また現任役員の役員退職慰労引当金を計上したことにより、純損失78百万円（前年同期は67百万円の純利益）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は以下の通りとなります。

〔建物総合管理サービス事業〕

建物総合管理サービス事業におきましては、同業他社との厳しい受注競争が継続しており、さらには雇用情勢全般の改善傾向の影響を受け、人材確保面での厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、提案営業の推進による競争力とコスト管理体制の強化に取り組んだことにより、新規の大型案件の受注や既存顧客からの臨時業務の獲得に加え既存先の採算が好調に推移いたしました。この結果、売上高3,723百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益354百万円（前年同期比17.8%増）となりました。

〔人材サービス事業〕

人材サービス事業におきましては、景気の回復を背景に引き続き派遣需要が拡大基調で推移いたしました。雇用情勢全般の改善傾向の影響を受け、人材確保面では厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、新規顧客の開拓並びに顧客企業に密着した深耕開拓を積極的に推進したことにより、民間企業に加え官庁への事務派遣も堅調に推移いたしました。この結果、売上高1,278百万円（前年同期比32.4%増）、営業利益83百万円（前年同期比43.4%増）となりました。

〔介護サービス事業〕

介護サービス事業におきましては、介護保険法の改正に伴い導入された介護予防制度により、訪問介護利用者の介護予防への移行が進んだため、売上高106百万円（前年同期比10.4%減）、営業利益1.5百万円（前年同期比351.1%増）となりましたが、利用者減少の先行きも見え始めており、新規利用者の獲得に注力しております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ39百万円増加しました。主な増減は、資産では現金及び預金の減少52百万円、売掛金の増加12百万円、投資有価証券の増加59百万円などがあり、また、負債では、短期借入金の増加219百万円や、今年度から計上した役員退職慰労引当金の増加121百万円などがありました。純資産は、利益剰余金の減少等により107百万円の減少となりました。

### (キャッシュ・フローについて)

当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ67百万円減少し、806百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は0.6百万円（前年同期は149百万円の増加）となりました。これは主に当連結会計期間において、役員退職慰労金77百万円を計上したことなどにより税金等調整前四半期純損失が46百万円（前年同期は109百万円の税金等調整前四半期純利益）となったこと等によるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果運用した資金は102百万円（前年同期は99百万円の運用）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出が140百万円（前年同期は69百万円の支出）となったこと等によるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果調達した資金は35百万円（前年同期は60百万円の調達）となりました。これは主に長・短借入による調達が291百万円あったものの、社債の償還による支出が33百万円、ファイナンス・リース債務の返済が53百万円また、配当金の支払い15百万円を実施したこと等によるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期における業績については概ね計画通り推移しており、平成19年11月22日に「業績予想の修正に関するお知らせ」により発表した通期業績予想に変更はありません。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

連結財務諸表上の税金費用については、法定実行税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

引当金の計上基準等については、一部簡便的な方法によっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却の変更)

平成19年度の法人税法改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降取得した有形固定資産については改正法人税法に基づき減価償却費を計上しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

また、当連結会計年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち、償却可能限度額まで償却が終了しているものについては、その残存簿価を5年間で均等償却しております。この変更に伴う影響額は軽微であります。

(役員退職慰労引当金の変更)

役員退職慰労引当金は、従来支出時の費用として処理しておりましたが、当連結会計年度より役員在任期間に亘り費用配分することが期間損益の適正化に資すると判断したこと、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱」(監査・保証実務委員会報告42号)が公表されたことに伴い、引当金を計上する方法に変更いたしました。

この結果、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、営業利益及び経常利益は11,950千円、税金等調整前四半期純利益は121,394千円減少しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前年期 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,188,085	1,207,748	19,662	1.7	1,260,145
2. 受取手形及び売掛金	681,559	705,697	24,137	3.5	690,824
3. 有価証券	14,614	21,903	7,289	49.9	14,420
4. たな卸資産	5,228	4,329	△ 898	△17.2	4,719
5. 繰延税金資産	39,303	39,804	500	1.3	39,534
6. その他	36,030	49,666	13,636	37.8	30,491
貸倒引当金	△3,060	△2,696	△ 363	△11.9	△3,169
流動資産合計	1,961,761	2,026,453	64,691	3.3	2,036,965
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	149,935	143,068	△ 6,866	△4.6	147,323
(2) 土地	364,693	364,693	—	—	364,693
(3) その他	24,842	23,275	△ 1,566	△6.3	23,663
有形固定資産合計	539,471	531,037	△ 8,433	△1.6	535,680
2. 無形固定資産					
(1) 借地権	47,121	47,121	—	—	47,121
(2) ソフトウェア	34,738	16,400	△ 18,338	△52.8	29,215
(3) ソフトウェア仮勘定	—	26,700	26,700	—	—
(4) 電話加入権	7,123	7,123	—	—	7,123
(5) のれん	6,056	4,697	△ 1,359	△22.4	7,716
無形固定資産合計	95,041	102,043	7,002	7.4	91,176
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	429,535	487,559	58,024	13.5	428,000
(2) 長期性預金	100,000	100,000	—	—	100,000
(3) 差入保証金敷金	47,244	47,456	212	0.4	47,244
(4) 保険積立金	144,407	131,621	△ 12,785	△8.9	152,475
(5) 繰延税金資産	138,137	151,060	12,922	9.4	141,847
(6) その他	18,828	18,447	△ 380	△2.0	18,655
貸倒引当金	△2,166	△ 2,161	△ 4	△0.2	△2,166
投資その他の資産合計	875,986	933,983	57,997	6.6	886,057
固定資産合計	1,510,499	1,567,065	56,565	3.7	1,512,914
資産合計	3,472,261	3,593,518	121,257	3.5	3,549,879

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	103,106	85,237	△ 17,868	△17.3	93,525
2. 短期借入金	190,000	344,840	154,840	81.5	125,800
3. 1年内返済予定長期 借入金	163,548	424,142	260,594	159.3	481,762
4. 1年内償還予定社債	—	33,400	33,400	—	33,400
5. 未払費用	302,886	335,643	32,756	10.8	312,222
6. 未払法人税等	46,113	3,883	△ 42,230	△91.6	65,844
7. 未払消費税等	61,643	78,407	16,763	27.2	65,473
8. 賞与引当金	15,136	15,777	640	4.2	62,928
9. その他	133,994	116,553	△ 17,440	△13.0	126,808
流動負債合計	1,016,428	1,437,884	421,455	41.5	1,367,763
II 固定負債					
1. 社債	300,000	233,200	△ 66,800	△22.3	266,600
2. 長期借入金	406,572	116,632	△ 289,940	△71.3	142,125
3. 退職給付引当金	375,483	384,522	9,038	2.4	373,784
4. 長期未払金	1,836	10,970	9,134	497.5	2,754
5. その他固定負債	—	121,394	121,394	—	—
固定負債合計	1,083,891	866,719	△ 217,172	△20.0	785,263
負債合計	2,100,320	2,304,603	204,283	9.7	2,153,026
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	302,000	302,000	—	—	302,000
2. 資本剰余金	250,237	250,237	—	—	250,237
3. 利益剰余金	802,053	737,362	△ 64,691	△8.1	829,949
4. 自己株式	△250	△ 250	—	—	△250
株主資本合計	1,354,040	1,289,349	△ 64,691	△8.1	1,381,936
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	14,352	△433	△ 14,786	△103.0	14,917
評価・換算差額等合計	14,352	△433	△ 14,786	△103.0	14,917
III 少数株主持分	3,547	—	△ 3,547	—	—
純資産合計	1,371,940	1,288,915	△83,025	△6.1	1,396,853
負債・純資産合計	3,472,261	3,593,518	121,257	3.5	3,549,879

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	4,603,442	5,107,250	503,808	10.9	6,133,967
II 売上原価	3,903,952	4,273,191	369,238	9.5	5,186,473
売上総利益	699,489	834,059	134,569	19.2	947,493
III 販売費及び一般管理費	607,027	692,444	85,416	14.1	809,361
営業利益	92,462	141,615	49,152	53.2	138,132
IV 営業外収益	46,478	23,698	△22,780	△49.0	29,152
V 営業外費用	28,782	26,419	△2,362	△8.2	33,570
経常利益	110,158	138,893	28,735	26.1	133,714
VI 特別利益	395	2,106	1,711	433.2	25,395
VII 特別損失	1,009	187,301	186,291	—	5,947
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は 税金等調整前四半期 純損失(△)	109,544	△46,300	△155,845	△142.2	153,161
税金費用	38,576	31,589	△6,987	△18.1	52,209
少数株主損失	3,619	—	△3,619	—	5,708
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失(△)	67,347	△77,889	△145,237	△215.7	95,243

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。



(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	302,000	250,237	740,585	—	1,292,823
当四半期の変動額					
剰余金の配当(注)			△5,880		△5,880
四半期純利益			67,347		67,347
自己株式の取得				△250	△250
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計(千円)	—	—	61,467	△250	61,217
平成18年12月31日残高(千円)	302,000	250,237	802,053	△250	1,354,040

	評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(千円)	15,457	15,457	—	1,308,281
当四半期の変動額				
剰余金の配当(注)				△5,880
四半期純利益				67,347
自己株式の取得				△250
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△1,104	△1,104	3,547	2,442
当四半期の変動額合計(千円)	△1,104	△1,104	3,547	63,659
平成18年12月31日残高(千円)	14,352	14,352	3,547	1,371,940

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(千円)	302,000	250,237	829,949	△250	1,381,936
当四半期の変動額					
剰余金の配当			△14,697		△14,697
四半期純利益			△77,889		△77,889
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計(千円)	—	—	△92,586	—	△92,586
平成19年12月31日残高(千円)	302,000	250,237	737,362	△250	1,289,349

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高(千円)	14,917	14,917	1,396,853
当四半期の変動額			
剰余金の配当			△14,697
四半期純利益			△77,889
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△15,351	△15,351	△15,351
当四半期の変動額合計(千円)	△15,351	△15,351	△107,938
平成19年12月31日残高(千円)	△433	△433	1,288,915

前期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	302,000	250,237	740,585	—	1,292,823
連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)			△5,880		△5,880
当期純利益			95,243		95,243
自己株式の取得				△250	△250
株主資本以外の項目の 連結会計期間中の変動額(純額)					
連結会計期間中の変動額合計 (千円)	—	—	89,363	△250	89,112
平成19年3月31日残高(千円)	302,000	250,237	829,948	△250	1,381,936

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(千円)	15,457	15,457	1,308,281
連結会計期間中の変動額			
剰余金の配当(注)			△5,880
当期純利益			95,243
自己株式の取得			△250
株主資本以外の項目の 連結会計期間中の変動額(純額)	△540	△540	△540
連結会計期間の変動額合計(千円)	△540	△540	88,572
平成19年3月31日残高(千円)	14,917	14,917	1,396,853

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期第3四半期)	(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	109,544	△ 46,300	153,161
減価償却費	38,859	37,790	52,377
のれん償却額	3,733	4,326	4,845
退職給付引当金の増減額(△は減少)	22,793	10,737	21,094
役員退職慰労金引当金の増加額	—	121,394	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 45,449	△ 47,151	2,341
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 423	△ 476	△ 315
受取利息及び受取配当金	△ 12,992	△ 10,063	△ 18,799
支払利息	12,154	14,401	17,035
社債発行費	4,219	—	4,219
有価証券売却損	—	80	—
有価証券売却益	△ 10	△ 3,085	△ 25
有価証券評価損	10,259	9,166	9,867
投資有価証券売却損	—	1,132	35
会員権等売却益	—	△ 350	—
有形固定資産除却損	1,009	566	947
売上債権の増加額	△ 46,373	△ 14,873	△ 58,859
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 907	389	△ 398
仕入債務の増減額(△は減少)	21,427	△ 8,287	11,846
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,904	12,933	13,735
その他	28,312	22,784	51,457
小計	156,060	105,116	264,568
利息及び配当金の受取額	10,342	9,663	14,679
利息の支払額	△ 12,000	△ 13,720	△ 17,075
法人税等の支払額	△ 5,154	△ 100,408	△ 5,154
営業活動によるキャッシュ・フロー	149,248	651	257,018
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出	△ 25,041	△ 403,395	△ 405,206
定期預金の払戻による収入	—	387,664	377,664
有価証券の売却による収入	10,010	9,919	10,025
有形固定資産の取得による支出	△ 4,645	△ 7,665	△ 4,888
有形固定資産の売却による収入	352	28	320
投資有価証券の取得による支出	△ 68,538	△ 139,996	△ 78,564
投資有価証券の売却による収入	—	28,164	13,255
会員権等の売却による収入	—	700	—
貸付による支出	△ 12,825	△ 10,958	△ 15,949
貸付金の回収による収入	14,876	11,267	18,257
差入保証金敷金の差入れによる支出	△ 273	△ 212	△ 273
差入保証金敷金の解約による収入	12	—	12
子会社株式の取得による支出	△ 171	—	△ 8,580
その他	△ 12,931	22,068	△ 20,434
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 99,176	△ 102,413	△ 114,362

III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (減少:△)	47,500	219,040	△ 16,700
長期借入による収入	100,000	72,000	205,000
長期借入金の返済による支出	△ 152,854	△ 155,113	△ 204,087
社債の発行による収入	195,781	—	195,781
社債の償還による支出	△ 100,100	△ 33,400	△ 100,100
ファイナンス・リース債務の返済に伴う支出	△ 23,660	△ 52,777	△ 36,094
自己株式の取得による支出	△ 250	—	△ 250
配当金の支払額	△ 5,930	△ 14,608	△ 5,933
財務活動によるキャッシュ・フロー	60,485	35,141	37,614
IV 現金及び現金同等物の増加額	110,557	△ 66,620	180,270
V 現金及び現金同等物の期首残高	692,649	872,919	692,649
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	803,206	806,299	872,919

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年3月期 第3四半期)

	建物総合管理 サービス事業 (千円)	人材サービス 事業 (千円)	介護サービス 事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,519,756	965,267	118,419	4,603,442	—	4,603,442
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,519,756	965,267	118,419	4,603,442	—	4,603,442
営業費用	3,219,562	907,672	118,079	4,245,314	265,665	4,510,979
営業利益	300,193	57,594	339	358,127	(265,665)	92,462

当四半期(平成20年3月期 第3四半期)

	建物総合管理 サービス事業 (千円)	人材サービス 事業 (千円)	介護サービス 事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,722,798	1,278,400	106,050	5,107,250	—	5,107,250
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,722,798	1,278,400	106,050	5,107,250	—	5,107,250
営業費用	3,369,208	1,195,784	104,519	4,669,512	296,123	4,965,635
営業利益	353,590	82,615	1,531	437,738	(296,123)	141,615

(参考)前期(平成19年3月期)

	建物総合管理 サービス事業 (千円)	人材サービス 事業 (千円)	介護サービス 事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,709,720	1,272,353	151,892	6,133,967	—	6,133,967
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,709,720	1,272,353	151,892	6,133,967	—	6,133,967
営業費用	4,281,457	1,207,780	154,013	5,643,251	352,582	5,995,834
営業利益又は 営業損失(△)	428,263	64,572	△2,120	490,715	(352,582)	138,132

[所在地別セグメント情報]

前連結会計年度及び当四半期において、当社グループには本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため当該事項はありません。